

# 【事業名】 「脳卒中発症予測プログラム」 を活用した集団の血圧低下事業

## 事業の目的

「脳卒中発症予測プログラム」を活用した指導書を参加者に提供することにより、禁煙、減量、早期血圧治療等の行動変容を促し、参加者集団の血圧低下を目指す

### 成果指標 1

参加者の体重・血圧の測定記録（データ送信含む）の完走率（目標50%以上）

### 成果指標 2

令和4年11月～令和5年1月までの3ヶ月と、令和5年11月～令和6年1月までの3ヶ月間の血圧数値を比較し、5%未満の有意差をもって低下

### 主な活動内容 1 (参加者募集)

本事業にかかわる鈴木一夫医師のプロフィール及び写真を「募集案内」に掲載し、被保険者の関心、安心感を高め90名の参加を目指した



鈴木医師は左から2番目（打合せ会議にて）

### 主な活動内容 2 (脱落防止策としての情報提供)

脱落防止につながる文書と健康リテラシー向上のための冊子を送付し、完走率の向上に努めた



情報提供冊子の表紙（24頁）

### 主な活動内容 3 (行動変容促進のための指導)

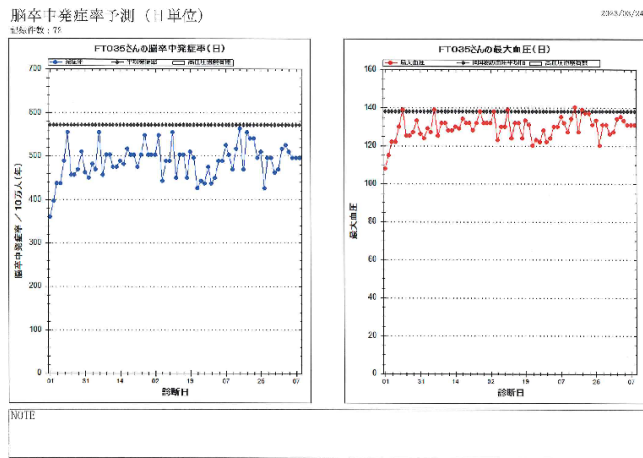
- ①鈴木一夫医師による個別アドバイスシートを作成し、参加者の血圧低下につながる行動変容を促した
- ②アドバイスシートには「医師からのコメント」というタイトルで参加者個々に作成し送付・配布した
- ③参加者個別の血圧値の現状についての説明と、今後何をすべきかを簡潔・明瞭にまとめていただいた

### \*\*\*\*\* 成果等の達成状況 \*\*\*\*\*

- ①参加状況 ・ 90名の予定に対し108名が参加
- ②完走率 ・ 前半の令和4年度分は108名の内86名が所定回数の測定を実施し完走率は79.6%  
・ 完走者の測定回数は延べ6,000回を上回った
- ③血圧数値 ・ 完走者の最高血圧（mmHg）の平均値は初回＝123.68から最終＝123.45と0.23の低下傾向がみられ、経年での成果指標2の達成に期待を持っている

今後（令和5年度）のスケジュール

令和5年4月（済）



◆本事業の前半である令和4年11月以降参加者が入力したデータをグラフ化し、参加者に提供することにより、さらなる行動変容を促した

◆左のグラフ（青）は、同性・同年齢の脳卒中発症リスクの平均との比較。右のグラフ（赤）は、同性・同年齢の最大血圧値の平均との比較

※上記グラフはサンプルデータ

